

おおさかしゃかいりょうざいりゆうがいこくじんりょうちようさきょうりよくねが
大阪社会医療センターの在留外国人医療調査へのご協力をお願い

ちようさもくてき
1. 調査の目的

さいきんにほんこにられるがいこくじんかたがひじょうふえがっこうかようかたしごとにつかれていますかたおおくおられます。2023年には341万人になりました。西成区においても外国人が多くなり1万3千人になっています。西成区では特に日本にきてまもない若い学生が多く生活しています。

こんかいちようさこのようないがいこくじんことばしゅうかんちがひびょういんにおくれることはいないか、また、おかねがなく病院にかかれぬなど困っておられないか、けんこうほけんもつておられるかなどを調べるものです。調べることによって日本におられる外国人医療の体制を改善していくために行っています。

ちようさほうほう
2. 調査の方法

りんりいいんかいしやうにんごやくげつあいだがいらいじゅしんおよびどうじきたいいんかんじやたいしちようさを
おこないます。また、2024年1月～2024年12月の1年間に外来受診及び同時期に退院した患者さんの調査
を行います。

ちようさほうほうがいらいおよびにゅういんのカルテの調査および必要の場合は直接患者さんに会いお聞きします。
ちようさこうもくしめいせいべつせいねんがつびじゅうしよこくせきざりゅうしかくうまれたくににほんこられた
ねんがつびほけんじゅしんかおもびょうめいしんりょうきかんびょういんしんりょうけいかびょういんこ
印象などをおききします。

りんりてきはりよ
3. 倫理的配慮について

かんじやさんからお聞きした内容は本人がわからないように記号化（匿名化）されます。ちようさないよう
はききぼうはばあいれんらくはき
破棄を希望される場合は連絡していただければ破棄します。

けんきゅうけいかくしよおおさかしゃかいりょうせんたーりんりいいんかいしやうにんしやうにん
研究計画書は大阪社会医療センターの倫理委員会で承認され、ホームページに公開されていま
す。

これらの調査内容はまとめてけんとうびょういんホームページなどに報告されます。また調査結果は
おおさかしゃかいりょうせんたーふぞくびょういんちいきりょうそうだんかかりほかんうねんほかんごでんしで、たかんぜんけし
大阪社会医療センター附属病院地域医療相談係に保管し、5年保管後電子データは完全に消し、
ぶんしよになったものはシュレッターによりさいだんすてます。

けんきゅうきかんめいけんきゅうしやめい
4. 研究機関名と研究者名について

くどうしんぞうおおさかしゃかいりょうふぞくびょういんしゃかいがくけんきゅうしつしつちよう
工藤新三 大阪社会医療センター附属病院社会医学研究室室長
ふじのひろきおおさかしゃかいりょうふぞくびょういんかんじやしえんかいりょうふくしぞうだんかかりしゅにん
藤野博基 大阪社会医療センター附属病院患者支援課医療福祉相談係主任

ほんけんきゅうきようしつもんかたくどうふじのれんらくねが
本研究について質問などがある方は工藤あるいは藤野に連絡をお願いいたします。

おおさかしゃかいりょうふぞくびょういん
大阪社会医療センター附属病院

557-0004 大阪府西成区萩之茶屋1-11-6 電話：06-6649-0321、FAX: 06-6645-5410